

(一財)食品産業センター 環境委員会 NEWS

No.74

平成29年7月24日

<http://www.shokusan.or.jp/kankyo/committee/index.html>

(一財)食品産業センター環境委員会 事務局 加藤・渡邊

TEL:03-3224-2384/FAX:03-3224-2398

Mail : m-kato@shokusan.or.jp

賛助会員各位

日頃より(一財)食品産業センター 環境委員会の活動にご理解とご協力賜り誠にありがとうございます。
ごぞいます。

配信記事 食品容器包装の高機能化事例集のHP公開及び情報提供の依頼について

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年来、農林水産省食品産業環境対策室より依頼のありました「高機能化事例に係る情報提供」に多々ご協力いただき、この度、食品容器包装の高機能化による賞味期限の延長など、食品ロスの削減につながる事例について、新たに本年4月に事例集(47事例)として公開されました。

ご参照のほどよろしくお願い申し上げます。

○事例集タイトル「食品ロスの削減に資する容器包装の高機能化事例集」

【掲載URL：農林水産省ホームページ】

http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/youki/index.html#kokinoka_jirei

○動画タイトル「【ろすのん】容器で減らそう！食品ロス削減！！」

【掲載URL：youtube】

<https://youtu.be/0lh09KUVkS4>

なお、農林水産省食品産業環境対策室より更なる充実を図るため、引き続きご協力の要請がきておりますのでご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

また、既にご提供いただいている事例でパッケージの変更等がございましたら、この機会に更新いたしたく別紙に「情報提供のお願い」と「PP（パワーポイント）の作成要領」を添付いたしますので、よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

※環境委員ニュースは、メール又はFAXで配信しています。FAX版は、添付資料等により送付数が多くなることや、内容を当方より指定させていただいたURLにて別途ご確認をお願いすることがございます。そのため、出来るだけメール配信といたしたく考えます。現在、FAXで配信させていただいている方で、メール配信にご変更いただける方は、事務局までご連絡をお願いします。

団体向け（照会依頼元）

平成29年7月21日
農林水産省食品産業環境対策室

食品容器包装の高機能化事例に係る情報提供（第2次）のお願い

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃、農林水産省の環境行政にご理解、ご協力いただき御礼申し上げます。

近年、食品ロスの削減への関心が高まる中、食品容器包装の高機能化による賞味期限の延長など、包装技術の活用が食品ロスの削減につながる事例について、本年4月、事例集として農林水産省のホームページに公開しました。

http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/youki/index.html#kokinoka_jirei

事例集には47事例を掲載しましたが、更なる充実を図るため、改めて情報の提供についてご協力をお願いします。

つきましては、貴団体の会員企業等に対して、食品容器包装の高機能化の事例について、ご照会いただきますようお願い申し上げます。

また、既に提供いただいている事例でパッケージの変更等がございましたら、この機会に更新いたしたく考えておりますので、同様にご照会願います。

なお、ご照会いただきました会員企業等の皆様からの情報提供は、当室あてに直接、電子媒体にてお送りいただくことを考えております。

<Information>

※ 事例集の紹介動画「容器で減らそう！食品ロス削減！！」をYouTubeで公開中です。また、各都道府県あてに事例集及び動画の活用について事務連絡を発出しています。

【掲載URL：YouTube】 <https://youtu.be/Olh09KUVkS4>

【お問い合わせ】

農林水産省食料産業局バイオマス循環資源課食品産業環境対策室

電話：03-3502-8499 FAX：03-6738-6552

（担当者）矢部、宮田

E-mail：yuichi_miyata650@maff.go.jp

会員企業等向け

平成29年7月21日
農林水産省食品産業環境対策室

食品容器包装の高機能化事例に係る情報提供（第2次）のお願い

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃、農林水産省の環境行政にご理解、ご協力いただき御礼申し上げます。

近年、食品ロスの削減への関心が高まる中、食品容器包装の高機能化による賞味期限の延長など、包装技術の活用が食品ロスの削減につながる事例について、本年4月、事例集として農林水産省のホームページに公開しました。

(http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/youki/index.html#kokinoka_jirei)

当該事例集には47事例を掲載しましたが、更なる充実を図るため、改めて情報の提供についてご協力をお願いします。

具体的には、事例集を参考に食品容器包装の高機能化に係る御社の商品に関して、取組事例を別紙並びに添付のパワーポイントにとりまとめるとともに、当該商品に関する資料（営業パンフレット等）、写真（画像ファイル）をご提供いただきますようお願いいたします。

また、既に提供いただいている事例でパッケージの変更等がございましたら、この機会に更新いたしたく考えておりますので、ご一報くださいますよう申し添えます。

なお、新たな事例を加えた事例集は、今秋公開することとしています。

公開に当たっては、事前にその内容をご相談させていただきます。また、ご提供いただいた情報に含まれる個人情報、法令で定める場合を除き、明示した利用目的の範囲内でのみ利用するとともに、本人の同意なしに第三者への提供は行いません。

ご提供いただきました事例につきましては事例集への掲載のほか、当省における広報活動で活用（報道機関への提供を含む）する場合もございます。あらかじめご了承ください。

情報提供の締め切り 平成29年8月25日（金）

【お問い合わせ・情報提供先】

農林水産省食料産業局バイオマス循環資源課食品産業環境対策室

電話：03-3502-8499 FAX：03-6738-6552

（担当者）矢部、宮田

※ 取組事例、資料等は以下のアドレスまで直接お送りください。

E-mail：yuichi_miyata650@maff.go.jp

食品容器包装の高機能化に係る取組事例
(食品製造事業者用)

■ 商品情報

食品企業名	〇〇食品株式会社
商品名	NEW〇〇 500mL
容器包装・素材	〇〇容器・プラスチック

■ 取組情報

取組事例（該当する取組に○を付けて下さい。） （○）密封機能の採用・包装材の変更・酸化防止機能の採用による賞味期限の延長 （ ）小分け包装による食品ロスの削減 （○）その他（内容物の使い残しを減少させる容器内面層の変更）	
取組内容	〇〇容器を多層構造に酸素吸収層を挟み込むことによって、外部から透過した酸素も吸収する高い酸素バリア性を実現。 〇〇容器の内面層に〇〇を採用し、商品残渣を減少。
効果	（賞味期限延長） 製造工程の見直しや配合変更などの取組と併せて賞味期限を6ヵ月から12ヵ月に延長。 （家庭での食品ロス削減） 〇〇容器の内面層に〇〇を採用し、商品残渣を減少させ使い切りを実現。
採用時期	28年1月～
今後の展開	全ての〇〇容器に拡大予定
商品のPR手法	食品企業HP、CSR報告書、営業パンフ
容器包装納入企業	〇〇製罐、〇〇容器工業

■ 担当者情報

担当者名	矢部 努（やべ つとむ）	宮田 雄一（みやた ゆういち）
担当部署／役職	バイオマス循環資源課／課長補佐	バイオマス循環資源課／係長
TEL／FAX	03-3502-8499／03-6738-6552	03-3502-8499／03-6738-6552
E-mail	tsutomu_yabe760@maff.go.jp	yuichi_miyata650@maff.go.jp

食品容器包装の高機能化に係る取組事例
(容器包装製造事業者用)

■ 商品情報

容器包装企業名	〇〇製罐株式会社
商品名	NEW〇〇 500mL
容器包装・素材	〇〇容器・プラスチック

■ 取組情報

取組事例（該当する取組に〇を付けて下さい。） （〇）密封機能の採用・包装材の変更・酸化防止機能の採用による賞味期限の延長 （ ）小分け包装による食品ロスの削減 （〇）その他（内容物の使い残しを減少させる容器内面層の変更）	
取組内容	〇〇容器を多層構造に酸素吸収層を挟み込むことによって、外部から透過した酸素も吸収する高い酸素バリア性を実現。 〇〇容器の内面層に〇〇を採用し、商品残渣を減少。
効果	（賞味期限延長） 製造工程の見直しや配合変更などの取組により賞味期限を従来の7ヵ月から12ヵ月に延長。 （家庭での食品ロス削減） 〇〇容器の内面層に〇〇を採用し、商品残渣を減少させ使い切りを実現。
採用時期	28年1月～
今後の展開	納入企業の全ての〇〇容器に拡大予定
商品のPR手法	自社HP、CSR報告書、営業パンフ
納入食品企業	〇〇食品（株）

■ 担当者情報

担当者名	矢部 努（やべ つとむ）	宮田 雄一（みやた ゆういち）
担当部署／役職	バイオマス循環資源課／課長補佐	バイオマス循環資源課／係長
TEL／FAX	03-3502-8499／03-6738-6552	03-3502-8499／03-6738-6552
E-mail	tsutomu_yabe760@maff.go.jp	yuichi_miyata650@maff.go.jp

本事例集は、消費者の方々に食品関連事業者の取組を理解していただくために作成しております。

そのため、Powerpointを作成する際には、以下の点にご留意下さい。（既存の事例集を参考に）

- ① 平易な文章（専門用語は×）
- ② 簡易な文章（長文は×）
- ③ 広告（ロゴなど）は、掲載できません

ご協力お願いします

※ ご提供いただきました事例につきましては事例集への掲載のほか、当省における広報活動で活用（報道機関への提供を含む）する場合がございます。あらかじめご了承ください。

製品名

製品の写真や
容器包装の高機能化の
メカニズムの説明図など

(販売) 年月から

〈 容器包装の改善 〉

- ・
- ・

〈 食品製造段階の改善 〉

- ・
- ・



(例) 〈 賞味期限の延長 〉

- ・